

大成功！読書まつり（増尾西小学校）

学校図書館指導員（2014年3月24日 22:58）

増尾西小学校は、プロジェクト校として学校全体で読書を推進しています。

* 読書まつり

11月には初めての行事として「読書まつり」が行われました。



「おはなしのへや」の皆さんや、PTA、増尾西小読み聞かせボランティア「ひなたぼっこ」のメンバーの方々も協力して、子どもたちに読み聞かせを行いました。

体育館では、「おはなしのへや」の皆さんによる、大型絵本の読み聞かせが行われ、各教室では、「ひなたぼっこ」のメンバーの方々や、増尾西小の有志の母親の方々による読み聞かせ、学校図書館指導員によるパネルシアター・読み聞かせ・ブックトーク、子ども司書による読み聞かせなどが行われました。

各教室で行われた読み聞かせにはテーマがあり、そのテーマだけを見て、子どもたちが部屋に集まりました。



誰が読むのか？どんな本なのか？は行ってみてからの楽しみ。

読み聞かせのテーマには、家庭科室での「おいしい」話や、理科室での「ふしぎ」、それ以外にも「あな」「ヘンテコ」など、全部で10種類。特に人気はPC室での「ミステリー」でした。

部屋の入り口や黒板には、PTA役員の方々が作成したテーマの題名や飾り付けが行われ、会場の雰囲気盛り上げて下さいました。



初めての試みでしたが、子どもたちはもちろん、一緒に読み聞かせを聞かれた先生方からも好評でした。

終了後、読み聞かせされた本で、学校にある本については各テーマごとに図書館内に展示しました。

* 図書委員も頑張りました

2学期には、図書委員会でも読み聞かせを行いました。



PC室を暗くして怖い話の読み聞かせに、押すな押すなの大盛況でした。計3回行いましたが、1回目の人気ぶりから、残りの2回は低学年と高学年とに分けて行いました。



それ以外にも、スタンプラリーなどいずれも図書委員の企画によるもので、6年生の委員を中心に頑張っ
て活動しました。

[本の海へようこそ～土小図書室](#)

学校図書館指導員 (2014年3月17日 22:52)

★ひろびろしているのが自慢！



土小の図書室は、「絵本の部屋」「読み物の部屋」「調べる部屋」の三部屋でできています。市内で、おそらく一番大きな図書室です。なので「絵本の部屋」で読み聞かせが行われていても「調べる部屋」で調べ学習もできるのです。

★読書の木



一学期ごとの目標達成者を、読書の木にはりだします。

100冊超えの児童は、金の花が貼られます。

「あっ！ぼくの名前あった！」「やったー！金色だ！」とにぎやかな声が聞こえてきます。

★ボランティアさんいつもありがとうございます！



土小図書室では、図書整備ボランティアと読み聞かせボランティアが二つ、全部で三つのボランティアの団体が活躍しています。

整備ボランティアのみなさんには、毎月季節にあったステキな掲示を作っていただいています。

子どもたちも毎月楽しみにしています。

★働き者の図書委員



いつも誰よりも早く図書室にやってきて（走ってきてないよね?!）カウンターの仕事や新聞の差し替えなどを率先して行ってくれます。

今年度は新刊図書のおすすめポップを書いたり学級文庫の宅配をしたり,その他たくさんの仕事をしてくれました。

ありがとう!図書委員さん!

(写真は新刊本にシールを貼っているところです)

「図書委員会から読書の輪を広げよう」 酒井根中学校

学校図書館指導員 (2014年3月10日 19:12)

☆ミニミニビブリオバトルを定期開催中です☆

図書委員会では昨年の秋より毎月、ミニミニビブリオバトルを行っています。

発表者は毎回3名程度。チャンプ本はみんなの拍手の大きさに決定します。

これまでに紹介された本は「悪の教典」「TOKUGAWA15」「探偵ガリレオ」「ぼくらの七日間戦争」「日本人なら知っておきたい日本文学」「国盗り物語」などです。

最近では、委員会当日になると「今日は誰がビブるの?」という言葉が聞こえてくるようになりました。

これからは委員会の中だけではなく、全校に広めていければいいと思います。



☆鮮やかなPOPの完成です☆

1年生は宮沢賢治「オツベルと象」や古典「竹取物語」に関連して、絵本のPOPを作製しました。

小学校でもいくつか宮沢賢治の作品に触れてきましたが、たくさんの絵本を集めて読むことによって新しい本との出会いがあったようです。

廊下に掲示されたPOPは形や色づかい、キャッチコピーがよく工夫されていました。



☆延滞本を少なくするには?☆

貸した本がなかなか帰ってこないのは、中学校共通の悩みではないでしょうか。

少しでも意識を高めてもらうために、返却日を記入するしおりを作ってカウンターの上に置くようにしました。

また、年に2回程度、期間を定めて希望者に個人の貸出しカードを発行しています。

これまでに全校の2割くらいの生徒に渡してきました。友人がカードを持っているのをみると自分も欲しくなるようです。

自分のカードを持って一人でも多くの生徒が学校図書館を訪れて欲しいと願っています。



☆新着本展示会（今年度は3回実施しました）☆



☆リクエストのあった新着本が待ってますよ！☆



学校図書館指導員 (2014 年 2 月 24 日 23:34)

読書 100 冊を目指して！

「小さな学校, 大きな学び」

～ひとりひとりの「なぜ」を大切にしています～



柏最東部に位置する手賀東小学校の児童数は 50 人。

柏市内で一番児童数の少ない小さな学校です。

しかし、目指す教育目標は一番大きい！

そのひとつが"1 年間で読書 100 冊！"

(1 年生図書の時間：今日も読むぞ～！→)



その目標を達成するために、様々な図書活動が行われます。

秋に行った"読書マラソン"。本をたくさん読んだ人たちの紹介が壁一面に貼り出されました。ひとりで6枚も達成した人がいました！

(←読書マラソンの成果：たくさん読んだね！)



図書委員おすすめ本の紹介コーナー。

みんなの目に留まるように大きな pop を作成しています。

個性豊かな絵や文章でみんなの心をキャッチ。

ついつい、足を止めて見入ってしまいます。

(図書委員の力作：色とりどりアイデア満載のPOP→)



図書委員による「紙芝居大会」も行われました。

お客様は、2年生と3年生。聞く姿勢もきちんとしています。

練習の成果もあって、大きな声で紙芝居が出来ました。

様々な取り組みもあって、"読書 100 冊!"を目指す手賀東小の子どもたちはみんな、本が大好きです！

(←紙芝居に挑戦中：どんなお話かな?)

第9回 学校図書館指導員研修会 & ステップアップ研修

学校図書館指導員 (2014年2月24日 18:43)

第9回指導員研修会は、グループワークの発表でした。

グループワークは、4月に決められたグループと担当学年から、メンバーでグループのテーマを考え、10ヶ月間メンバーで話し合い、準備をしてきたものを、今回の研修で発表しました。

①小学校1年生 国語 「むかしばなしの紹介」



- ・むかしばなしクイズ（答えの発表の際に本の紹介）
- ・パネルシアター「にんじんごぼうだいこん」「金のガチョウ」
- ・教科書に掲載されている，日本と外国のむかしばなしの本の紹介。

②小学校2年生 国語 「漢字の広場」



- ・漢字の成り立ちをクイズで紹介。
- ・漢字カードのグループ分け。
- ・漢字の組み合わせ。
- ・漢字の絵合わせ。

③小学校3年生 国語 「読書掲示板をつくらう」



- ・「音楽に関する本」の紹介。
- ・「3年生が主人公の本」の紹介。
- ・「動物が出てくる本」の紹介。
- ・「ともだちの本」の紹介。

④小学校4年生 国語「故事成語」



- ・ 故事成語とは？
- ・ 故事成語の紹介・ミニおしばいで意味の説明・例文紹介。
- ・ 故事成語の関連本の紹介。

⑤小学校5年生 国語「漢文に親しむ」



- ・ パスファインダー作成。
- ・ 孟浩然「春暁」紹介。

⑥小学校6年生 国語「随筆を書こう」



- ・ 随筆の本の紹介。
- ・ 随筆の書き方の説明。

⑦中学校 国語「古典」



- ・ 古典を紹介する掲示物の作成。
- ・ 古典を題材にした，現代語訳の本やマンガの紹介。
- ・ 古典クイズや百人一首などの活用。

⑧中学校 英語 「英語の授業での図書の利用」



- ・ 単元に関連する本の紹介。
- ・ My Project に連携した本の紹介。
- ・ 英語版の絵本の紹介。

各グループの工夫をこらした発表には，授業支援に使えるワザがたくさんあり，今後の授業支援に大変参考になりました。各グループの発表お疲れ様でした。

・ 昼食時間中には，掲示係より，指導員の皆さんから提出して 頂いた掲示物の写真が，電子黒板の画面に流されました。



本の紹介や、季節の展示物、図書委員会の活動など、様々な掲示物が紹介されました。

* ステップアップ研修

昨年度と同様、「授業支援の情報を共有し、自校の活動に役立てよう」がテーマです。

各自が今年度担当校で行った授業支援の内容を用紙に記入し、小学校低・高学年・中学校にわけて、記入した用紙をそれぞれの模造紙に貼っていきました。

貼り終えた後に、掲示された用紙を見て、気になるものに各自でチェックをしていきました。

一通り見終わった後に、チェックの入った用紙を書いた指導員が、支援内容を簡単に説明しました。

様々な授業支援が書かれた用紙には、指導員それぞれの頑張りがあらわれていました。



調べ学習の充実・読書感想文の指導・読書会～名戸ヶ谷小学校

学校図書館指導員 (2014年2月17日 21:27)

◎調べ学習の充実



名戸小の図書館は第一図書室は9類と絵本、第二図書室は0類から8類の調べ学習用です。

第二図書室の「図鑑コーナー」は、低学年から高学年、皆で使えるようにたくさん揃えています。

子どもたちは、解らない事柄を、まず図鑑で調べる習慣が身についています。

その後、詳しく各分類の本を探して調べ学習をします。

～各階のブックトラックに乗せてあります～



＊ 2階は1年生、2年生用の国語辞典

＊ 3階は3年生、4年生用の国語辞典

＊ 4階は5年生、6年生用の国語辞典



◎読書感想文

名戸小では夏休みの「読書感想文」を全員の宿題にしています。でも、「どのように書き始めたら？何を書くの？」

そこで、本を読み聞かせし、実際に書いてみました。「簡単だ、これなら書いてみる」こんな声に変わりました。

いつもの読書の仕方と違い、じっくり何回も読んで自分の感想を書く事は、思い出に残る一冊になると思います。

◎読書会



25年度、国語の教科書関連も含め全クラスで「読書会」を実施しました。

普段、あまり発表をしない子どもも、自由に発表し、生き生きとした子どもの姿に感動しました。クラスによっては、その後、国語関連を題材に回数を重ねています。「読書会」は机を丸く移動し、話を聞きやすく、発表をしやすい体制をとったりして工夫しています。

～いつも"ピッカピカのカ"で支えられて～光ヶ丘小学校

学校図書館指導員 (2014年2月10日 17:16)

☆光っ子図書委員会と図書ボランティアさんの活躍☆



15, 369冊。

この数字は、光ヶ丘小学校図書館にある本の数です。その本の貸出や紹介を行っているのは、28名の図書委員。みんな、本が大好きです。

読書まつりの時には、各自工夫を凝らした"しおり"をたくさん作りました。



平成 25 年 1 月 8 日水曜日。

新年初めの図書委員会では、自分の今年の目標を決めました。「貸出係の仕事をきちんとやる。」「本の整理整とんをする。」「面白い本をたくさん紹介する。」「本を 100 冊読む。」など、図書委員としての自覚と誇りを持った元気いっぱいの目標がたくさん上がりました。



光っ子図書委員は、大休憩と昼休みに図書の貸出や書架の整理整とんを行います。

3人で仲良く、いつも笑顔の図書委員。

下級生にもやさしく、丁寧に接しています。

柏市が認定する「子ども司書」講座を今年度は、7名が受講しました。図書のスペシャリストがいる図書館です。



そして最後に紹介するのは、図書ボランティアさんです。

毎月第2火曜日の午前中に図書室の環境整備が行われます。書架整理や本の修理が主な活動です。

←この日は、蔵書点検第1日目。膨大な数の本を手際よく数えていく姿は頼もしい限り。

お母さんたちのおかげであっという間に点検が終わりました。光ヶ丘小学校の図書室は、みんなの"ピッカピカの力"が支えているのです。

「つながる図書館へ」～柏第五中学校～

学校図書館指導員 (2014年2月3日 23:06)

柏第五中学校の図書室は窓から明るい日が入り、とても居心地の良い場所です。

☆図書室までの廊下には今年度の新着本の掲示と、25年度前期の図書委員さんたちが心をこめて作った"おすすめ本"が貼ってあります。







☆昼休みは“新着書コーナー”の前に たくさんの生徒さんたちがいます。

カウンターが行列になることもあります。

毎日来てくれる常連さんもいます。

☆授業では、2年生の皆さんが「つみきのいえ」の読書会を行いました。



図書館指導員がルールを説明して、よみきかせをしてから、グループトークをして思ったことや感じたことを付箋に書いて班で一枚の紙に貼っていき、最後に発表しました。



—読書会の感想を紹介します—

- ・色々な人のさまざまな意見を聞いてとても楽しいと思った。
- ・考え方が広がった
- ・自分では感じ取れなかった意見や共感できる意見を聞くことができて良かった。
- ・いろんな発想を聞いてたのしかった。
- ・みんなの意見を聞いてこの話の疑問点やみんなの考えを聞いてさらに幻想的な世界観が広がったと思う。
- ・また、読書会をやりたい（多数）
- ・みんなの意見を聞いて、この本について考えることができた。

☆5中には図書館ボランティアさんが毎週金曜日に来てくださいます。

今年度はすべての新着本にブックカバーをかけてくださいました。

2学期には放課後に図書館を開放して勉強や読書の協力をしていただきました。

楽しい"おみくじ"や素敵な"しおり"も作っていただきました。

これからも多くの本と人とが繋がっていくことをめざす柏第五中学校図書館です。

2014年1月アーカイブ

[小さくてもみんな大好き！手賀西小 図書室](#)

学校図書館指導員 (2014年1月27日 12:43)

全校児童約150人。2年生以外、単学級の小さな学校の手賀西っ子たちは本が大好きです。



一人4冊まで借りることができるので、殆どの子は4冊借りていきます。

低学年は、絵本や4類の大きな本を重そうに手提げ袋に入れて。

中学年は、物語を中心に。

高学年は、文庫や部活の本など。

中には、一週間で読み切れるのかな？と思う子もいて、返却時に「全部読めた？」と聞くと・・・

「この本、あと半分くらい残っちゃったのもう一度借りていいですか？」

と答える子もいます。

そんな時、「でも、3冊読んだんだあ、凄いね。全部、読んだら感想聞かせて」と言うと、忘れずに教えてくれます。

なかには、「先生も読んでみて」と指導員にすすめてくれる子もいて一日が楽しく、あっという間に終わってしまいます。

1年間で100冊以上読んでいる子も多数います。

図書室掃除は、3年生が3～4人でやってくれます。

少人数でも手際よくいつもきれいにしてくれます。



また、各学年の教室前には本棚が有り寄贈していただいた本を中心に置いてあるので、いつでも読むことができます。



秋の読書フェアでは、ロング昼休みに図書委員が低学年向けに読み聞かせをしたり、全校で読書ラリーに取り組み、読んだ本の中からみんなに紹介したい本を書いてもらい、階段の踊り場に掲示しました。



3学期に入り、3年生で読書会も実施しました。（「しっばいにかんぱい！」宮川ひろ）
元気いっぱいの3年生にぴったりの内容で、読書会でも活発な意見交換ができました。



あと2か月で6年生も卒業・・・
学校中が家族のような「手賀西小」。
この図書室で過ごしたことを、忘れないでほしいです。

高田小学校 図書委員さん頑張ってます！

学校図書館指導員 (2014年1月20日 23:36)

高田小学校図書室は、調べ学習や読み物がある高学年用図書室、絵本がたくさんあるカーペット敷きの低学年用図書室

通称いこいの部屋に分かれています。

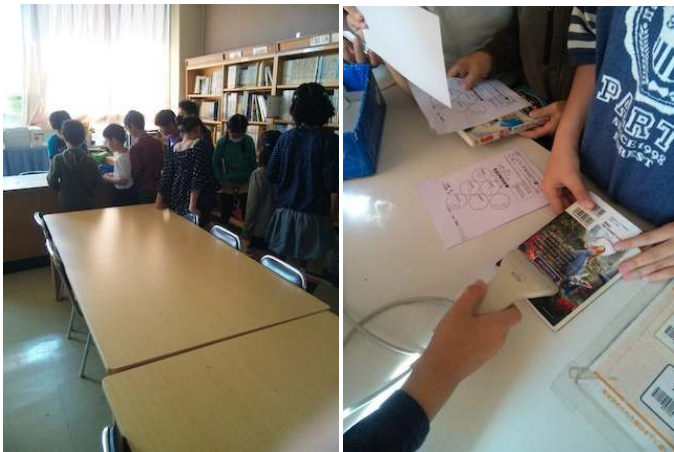
昼休み、いこいの部屋にてぽかぽかの日差しの中でくつろいで絵本を読む子供たち



気持ちがよさそうですね！

そんな図書室で頑張る図書委員さんたち！

10月,11月は読書の秋にちなんでイベントをたくさん行いました。



まず読書スタンプラリー,低学年,高学年で用紙を分けて行いました。

期間中はたくさんの子どもたちが図書室を訪れカウンターは長蛇の列

大盛況でした！

次に1～3年生のクラスへ出張読み聞かせに行きました！

2人1組になって絵本を読み聞かせています。



みんな真剣に聞いていますね。

とっても楽しかったとの声がたくさん聞かれました！

新刊展示会の準備も夏と冬に2回行いました。

それぞれお気に入りの本でPOPを書きました。

とても上手に書けています。



その他毎日のカウンター業務,本棚の整理整頓,本の修理など頑張っています。

本が大好きな高田っ子のために日々奮闘中です!

2013年12月アーカイブ

第8回 学校図書館指導員研修会&ステップアップ研修

学校図書館指導員 (2013年12月23日 19:05)

第8回指導員研修会は、大津ヶ丘第二小学校で行われました。

図書室にて、2年生の「びゅんびゅんごまがまわったら」の読書会を見学しました。

授業に先だって、当日の朝に大野指導員がこの本の読み聞かせを行いました。



まず最初に、担任の野口先生が、本の絵を見ながらお話の内容の確認を行いました。
その際、いくつかの絵を見ながら、自分だったらどう思うかを数人の児童が発表しました。

グループに分かれる前に、野口先生より読書会の約束の確認がありました。

- ・一人一回は思ったことを発言する。
- ・人の意見に「違う」とか「えー」とかを言わない。



グループに分かれて、本の絵を見ながら楽しかったところやおもしろかったところや自分だったらどうするかなどを話し合いました。

見学している指導員もグループに入り、児童の発言を促すようにアドバイスをしました。話し合いの後、グループ発表が行われました。



最後に大野指導員から、本に出てくる植物を、植物図鑑を使って調べることやその図鑑が 4 類にあること、主人公たちの遊びがのっている本の紹介などがありました。

児童が教室に帰った後に、野口先生から今回の読書会についてのお話がありました。

今回は2回目の読書会でした。2回の読書会の実施にあたっては、大野指導員と相談しながら組み立てていきました。

10月末に「はじめてのおつかい」で初めての読書会を行いました。

絵を中心に色々な発見ができることやそれについて皆と話し合うのが楽しいということ子どもたちに感じてもらうことができました。

11月中旬に生活科の発表で実際にびゅんびゅんごまを作ったことから、今回この本で読書会をすることに決めました。

などのお話をして頂きました。

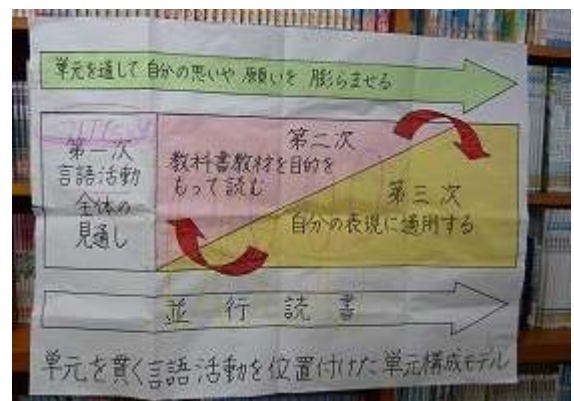
野口先生にはお忙しい中、お話し頂き有難うございました。

* ステップアップ研修

まず大野指導員から、大津ヶ丘第二小学校の今年の目標が「読書会を広めていく」ことや、10月に職員研修で「おおきな木」の読書会を行ったことなどの話がありました。

その後、各学校で行われた読書会についての実施報告を行いました。

取り組みの中には、柏市で用意している読書会用の本以外で実施した読書会の内容や、ワークシートの工



夫、クイズ形式での実施についてなどの発表がありました。

その後、アドバイザーの中澤先生から「授業と関連する読書」について、各学年の単元を例に具体的な説明がありました。

学習内容と読書は別物ではなく、並行して行われなければならないこと、そこに指導員が働きかけていくことが大切とのお話がありました。

午後の研修

* グループワーク・パスファインダー



2月の発表に向けて、グループワークの打ち合わせが行われました。



パソコンルームに移動後、各自が担当しているパスファインダーについて、担当者同士で確認しあいました。

今回の研修も、あっという間に時間が過ぎていきました。
この研修で学んだことを、担当校での支援に活かしていきましょう。

「読書の輪を広げる図書委員の活動」 柏第六小学校

学校図書館指導員 (2013年12月16日 23:55)

六小では、図書委員が2学期に以下のイベントを通じて読書の輪を広げる活動を活発にしています。

1 新刊展示会

図書委員が自分たちのおすすめの本を紹介するカードを作成して、図書館前に展示しました。また、先生たちにもおすすめの本を紹介してもらい、図書館内で展示しました。



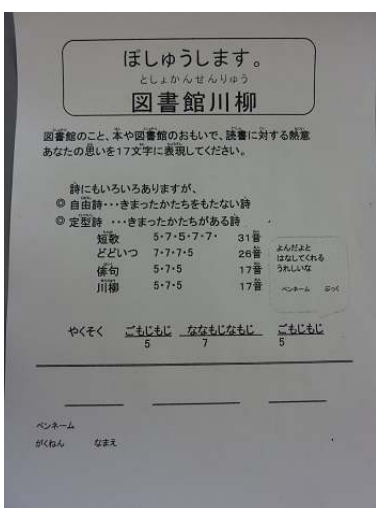
2 読書マラソン

10月に読書マラソンを実施しました。読書マラソンでは、学年に応じた冊数の本を読んだ人に図書委員がしおりを作っていました。



3 伝統的な言語文化に親しむ

川柳と回文とダジャレを募集しました。廊下に展示します。



4 百人一首大会

1月の大会に向けて、図書委員が準備をすすめています。当日は会場づくりから司会まで図書委員がみんな
で力を合わせて百人一首大会をします。



(写真は昨年のもので)

- 六小は、読書会用の本の拠点校です。

「はじめてのおつかい」

「ペンギンのひな」

「シートン動物記1」

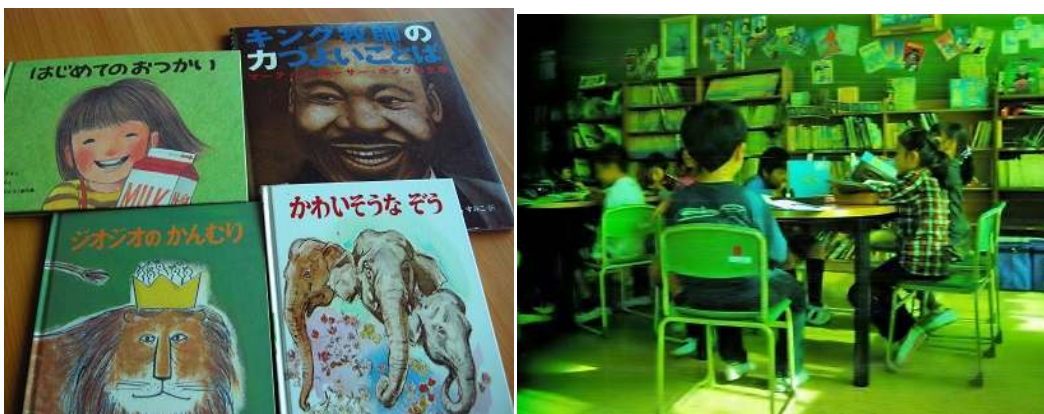
「火よう日のごちそうはヒキガエル」

「ぼくのお姉さん」

「キング牧師のカブよいことば」の本が40冊づつ置いてあります。



今学期も学校全体のイベントとして先生と協力して、読書週間の間に読書会を実施しました。



[「みんなの憩いの場 南部中図書室へようこそ！」](#)

学校図書館指導員 (2013年12月9日 20:42)

☆知識が増える掲示板?! ☆

南部中の学校図書館は、校舎と校舎をつなぐ廊下の中(2階)にあります。

明るく広い入口前の廊下掲示板には、世界地図のイラストや、話題のニュースを伝える新聞の切り抜きがあります。興味を持ってもらえるように、身近なニュースや世界のできごとなどをクイズ形式にしたりしています。

「図書室に来るとちょっと知識が増える」

そんな場所にしたいと思っています。
休み時間などに立ちどまって話題にしてほしいです。



☆働き者の図書委員☆

昼休みは図書委員の出番です。

いつも一番乗りでかけつけ、来館者を待つ姿はとても頼もしいです。

本を借りに来るだけでなく、読書をしたり、友達とおしゃべりしたり、勉強したりと昼休みの図書室はみんなの憩いの場となっています。普段は国語科の先生方がいらっしゃいますが、時折、校長先生も足を運んでくださり、子どもたちと声を交わしています。そのあいだにも、図書委員は貸出し返却の手続きや、返ってきた本を書架に戻す作業などを行っています。

図書委員の活躍は、本の展示にも！

おすすめ本にPOP（紹介文）をつけて、みなさんに紹介しています。図書室内の雰囲気がぐっと明るくなっていいですね。委員会のたびに新しくなるPOP。取り替えた後は、マグネットで黒板にはっておきます。紹介した本が借りられているとうれしいものです。

手作りPOPとともに、貸出し冊数もどんどん増えていくことを期待しています。





☆お世話になっています！ボランティアのみなさん☆

南部中学校図書館を陰ながら支えてくださっているボランティア。南中サポーターズのみなさんです。年に2回の新着本展示会では、展示前の本にカバーをかける作業をお手伝いいただいています。丁寧に、かつ手早く。みなさん職人のような手さばきです。

作業の合間に、子どものころ読んだ本や子どもたちに読んでほしい本の話が出ます。「この本、子どもに借りてきてもらおう」などの声も聞かれ、親子で同じ本を読んだり、本の話が出たりしたら素敵だなと感じました。

カバーをかけた本はキリッと引き締まって見え、展示の見栄えもぐんとよくなります。サポーターズのみなさんのご協力に感謝します。

まもなく後期の展示会です。たくさん手に取って読んでほしいです。



「たくさんの手で作るみんなの図書室」 松葉第二小学校

学校図書館指導員 (2013年12月2日 16:53)

天井から吊されたモビールやぬいぐるみ。廊下の壁面や窓にはすてきな絵。図書ボランティアの方々のおかげで、より楽しく感じる松葉二小の図書室です。たくさん本と出会ってもらうために、たくさんの方が手をつないでいます。



☆ 新刊展示会 ☆

10月には新刊展示会がありました。

5・6年生合わせて20人の図書委員さんはPOP作り、さらに本の展示準備もしました。おすすめ本の前には、力作のPOPが！

たくさんの児童が、本を手にとっていました。





☆ 図書委員会は時間が足りない!? ☆

5・6年各クラスに本の宅配をするため、40冊近い本を運び、返却と貸出で時間が過ぎます。クラスみんなが読めるよう、偏りのない本選びも重要です。

11月の委員会では、3学期のイベントに使うしおり作りもしました。



☆ 貸出返却も長蛇の列 ☆

10月は読書マラソンがありました。青空タイムも昼休みもカウンターには長い列が…

ぐちゃぐちゃになりそうな書棚ですが、図書室掃除担当の児童たちが、掃除の最後には棚を整理してくれています。

☆ おかあさんのおはなし会 ☆

ボランティアのお母様方による月に一度のおはなし会の日は、図書委員が当日各クラスに呼びかけをして、おはなし会の司会もをします。ドア係も図書委員です。

おはなし会の後は、ボランティアの方々が本の修理をして下さいます。破れた本も、背表紙の焼けた本もきれいになって書棚に戻っていきます。



2013年11月アーカイブ

[本との出会いが広がる図書館へ（酒井根西小学校）](#)

学校図書館指導員（2013年11月18日 17:12）

* 図書室を一つに

酒井根西小の図書室は、2学期から一つの図書室になりました。

それまでは第1図書室・第2図書室と別れていましたが、夏休み前に6年生の協力で、第2図書室の本をすべて第1図書室に移動しました。

以前の第2図書室は1年生の教室のそばにあり、1年生しか使用していませんでした。

さらに第2図書室には絵本と簡単な読み物しかなく、1年生の好きな生き物や、乗り物の本は、

3階の第1図書室へ行かなければなりませんでした。

反対に、2年生以上が使用する第1図書室には0類から8類は揃っていますが、9類は絵本が全然なく、読み物の本しかない状態でした。

図書室が一つになったおかげで、1年生から6年生まで様々な本が見られるようになりました。

また図書委員の当番の人数も増え、委員会活動もやりやすくなりました。



* 新聞を活用した学習



酒井根西小は今年度から2年間、NIE (Newspaper in Education)実践指定校になりました。

柏市で指定されたのは1校だけです。

新聞を活用した学習を行っていくために、図書室の前にはこども新聞だけではなく、各社の新聞も毎日ならべられています。廊下の壁には新聞の切り抜きも掲示されています。

* 図書クイズで大にぎわい

2学期の図書委員会の催しは図書クイズです。

低学年・中学年・高学年とそれぞれにクイズを図書委員が考え、図書室の黒板に掲示しました。

休み時間になると、黒板の前にはクイズを見ようとたくさん子どもたちが集まってきます。

正解者には、図書委員の手書きのイラストが印刷されたしおりや、本のカバーから切り抜いた絵が貼られたしおりがプレゼントされます。

正解者の子どもたちは、どのしおりをもらおうかと真剣な顔で選んでいました。



今日も1年生から6年生までの子どもたちが、本との出会いをもとめて図書室にやってきます。

柏で一番大きな学校，柏第五小学校の図書館

学校図書館指導員 (2013年11月17日 22:43)

五小は教室の数が多く、広い学校です。図書館は校舎の一番端に第一図書館と第二図書館があります。第一図書館は3年生から6年生用の9類（読み物）と調べ学習用が揃っています。

第二図書館は1年生と2年生用の絵本と9類（読み物），それに簡単な調べ学習用の本があります。校舎の端にあっても、業間休みと昼休みの時間は、たくさんの子もたちで図書館はいっぱいです。



*** 国語の教科書の関連本コーナー ***

先生方、子どもたちいつでも読めるように図書室前の廊下に置きました。
図書室を使っている時でも、気兼ねなく探す事ができます。



* 新刊展示会 *

新しい本が入るのを子どもたちは楽しみにしています。
新しい本は「新刊展示会」を開いて先生方と子どもたちに紹介しています。



* 五小まつり *

11月の「五小まつり」ではボランティアのお母さん方が、図書館でお話会をしてくださいます。お話を盛り上げるため準備をします。

第7回 学校図書館指導員研修会&ステップアップ研修

学校図書館指導員 (2013年11月10日 22:18)



①高橋リーダーから蔵書点検・オンラインサポートの不具合の改善についての話。

(前回の研修内容から)

②中澤アドバイザーからはユーモアたっぷりのお話をいただきました。



図書室では単に業務をするのではなく、子供に本を渡した時の子供の反応が大切である。子供に話しかけをしながら、子供の様子を伺ってあげるようにするといいいのではないか。

授業に入っていくには、先生たちとのコミュニケーションも大切。

専門的なアドバイスを持ちかけながら、図書室を使って授業していただけるようにしていくように。

柳田国男さん・林真理子さんの講演会に行ってきたお話。

自分探し・自分を否定された時に本を読み、本に救われる。

研修したことが自分を高めることにつながっていく。

「絵本は心のバイブルである」

「学ぶことは頭に知識を詰め込むのではなく、心に火を灯すこと」とお話をされました。

③グループワーク



学年・単元別に授業につかえる資料作りの話し合いをしました。

2月にグループの発表をします。

④スキルアップ「むかしばなし講座」

ボランティアで活動をしている鈴木さんと高山さんが昔話をしてくださいました。

「あし折れつばめ」のお話は「舌切り雀」・「花さかじいさん」に似たお話でした。

発端の句・結末の句の響きがなんともすてきでした。

「七わのカラス」のグリム童話の話聞いたあと、絵本を読んだ感想とのギャップを話し合いました。

研修担当の大野さんからは昔話についての特徴について資料をいただきました。

国貞さんは中学校での昔話の活用について資料を作ってくださいました。

自分たちの小さい頃は寝しなに、祖母や母から昔話を聞きながら眠りについた事を思い出しました。今はどうなのでしょうね。

※10月のステップアップに来て下さった『おはなしアプリコット』のお一方のお名前を間違えてしまいました。正しくは、高山さんです。ここに訂正し、謹んでお詫び申し上げます。（上記訂正済み）



まだまだ続く研修...

⑤プロジェクト校の報告



柏の小学校3校・中学校3校のそれぞれの図書館活用の活性化についての報告がありました。
週3日勤務出来ることが、今までできなかった活動を可能にすることができるという発表がありました。

⑥パスファインダーについて

リストのつくり方・マクロの使い方・リンク先の承諾を得ることなどを研修しました。
期限 12月20日（金）までにパスファインダー係に提出すること。

中田先生、今回も盛りだくさんの研修をありがとうございました。

（ステップアップ研修係より）



—すばなしを聞き、昔話を学ぼう—

お話会でも活躍されている語りの方2名をお招きし、日本と外国のすばなしを語っていただきました。そのあと、すばなしと同じ題名の絵本を比べてその違いを楽しみました。

またミニ知識として昔話の法則や特徴を学んだり、昔話やすばなしを語る時に参考になる本も教えていただきました。

昔話やすばなしは素朴であたたかい印象だけではなく、構成や語り口にも意味があり、それが聞き手に伝わって今でも現存しているということがわかりました。

この大事なところを踏まえたうえで昔話ができたら素敵だなと思いました。



2013年10月アーカイブ

柏四中図書館を支える、たくさんの手

学校図書館指導員 (2013年10月31日 23:00)

柏四中の図書館は多くの人の手によって支えられています。

そんな図書館内の様子や、本に親しむ生徒たちの日常をご紹介します。

図書館を支える手 図書委員会



各クラス1名ずつの図書委員が、交代で毎日の昼休み貸し出しを行っています。全校で朝読書をしていて読書の下地ができてきているせいか、本を借りに来る生徒は多いです。一人3冊まで借りられ、ライトノベルや映画・ドラマの原作本、部活動の本などが人気です。昼休み終了のチャイムがなくてもカウンターの列

が途切れない・・・ということもあり、図書委員は大忙しです。そのほか、新刊展示ではおすすめ本のPOP（紹介文）を書いてくれました。

図書館を支える手 子ども司書



今年度の子ども司書は2年生5名。

1学期の新刊展示では、図書委員同様におすすめ本のPOPづくりを手伝ってくれました。2学期は子ども司書のおすすめ本コーナーを設けています。カラフルなPOPのおかげで図書館内が明るくなります。展示した本が借りられていると嬉しいものですね。



図書館を支える手

読み聞かせボランティアのみなさん



柏四中では、ボランティアによる読み聞かせが行われています。中学校で実施しているのは珍しいと思われませんが、有志の保護者の方々により10年も続けられています。読み聞かせは、朝読書の時間を使って各クラス学期に1回（3年生は2回）ずつ行っています。短編を読み聞かせたり、ブックトーク（本の紹介）をしたり……。紹介した本は、図書室に展示しています。



読み聞かせ後は、図書館内の整備・装飾をしてくださり、いつも季節感のある雰囲気づくりをしてくださっています。新刊展示の前には、本のカバーかけなどお手伝いいただき、指導員にとってもありがたく心強い存在です。

図書室は学校の真ん中にあります（風早南部小学校）

学校図書館指導員（2013年10月25日 17:33）

昇降口を入れてすぐ左側、2階建て校舎の1階の真ん中に風早南部小学校の図書室があります。

1・2・3年生となかよし学級の子どもたちは、毎日図書室の前を通ります。

「恐竜の本はどこにありますか？」「たまごにいちゃんはどこですか？」

今日もたくさんの1年生が来ました。



図書委員は5・6年生合わせて9名。

少ない人数でサンタイムと昼休みの貸出し，書架整理もこなします。



9月に新刊展示会をしました。

図書委員が書いたポップが大好評！！

図書委員イチ押しの「グレッグのダメ日記」が一番人気です。



図書室の天井は吹き抜けになっています。

2階の廊下から図書室を見てみました。

さて、ここでクイズです。

～～右奥にある穴はなんでしょう？～～



答えは DEN（デン）しずかな森でした。

上履きをぬいで入ります。

1人で読むもよし。お友達と読むもよし。

★ 小中9年間で1000冊を目指して ★

風早南部小学校は、学びづくりプロジェクト校です。

大津ヶ丘第二小学校と風早中学校と共に、「9年間で1000冊読もう」の活動を行っています。





風早南部小学校の読書記録 ころろにたまる本のほん。1冊ずつ記録をつけています。

まず最初の目標は100冊。



100冊読んだ子どもたちです。

南部っ子全員の写真を飾りたい、それが図書館指導員の願いです。

[あさひっ子図書館の紹介！（旭小学校）](#)

学校図書館指導員 (2013年10月11日 16:07)

①旭小には図書室が2つあります。



・第1図書室・・・第1図書室は、調べ学習ができる教室と読書ができる教室の2つに別れていて、とても広い図書室です。

そんな広い図書室も、休み時間になるとたくさんの子どもたちがやってきて、満席になってしまいます。



・第2図書室・・・主に低学年が使うため、書棚も低く本が探しやすくなっています。また、畳敷きなのでゆっくりと本を読むことができます。

②新刊展示会



9月は新刊展示会を行いました。

展示会に来た子どもたちからは、「新刊の貸し出しはいつからですか？」と何回も質問があり、みんな貸し出しが待ち遠しい様子でした！

③廊下には・・・



図書室の廊下の掲示は、毎月図書委員みんなで考えて飾っています。

9月は「昔話クイズ」で、クイズにちなんだ本も紹介したりと、工夫をこらしています。

また先生方には、四季をディスプレイで感じることができると好評です。

「図書室は今日も活動中・・・」 柏四小図書室 (柏第四小学校)

学校図書館指導員 (2013年10月9日 16:55)

柏第四小学校の図書室は、校門から緩やかな坂を上った校舎にあり、とても静かな環境です。

コンピューター室と隣り合い、調べ学習にも対応できる配置で、子どもたちは両室を行き来しながら、学習を進めています。また、図書室内には、長椅子があり、ゆったりと読書を楽しむこともできます。

「初めての調べ学習」

1年生が、国語「なにがかくれているのでしょうか」で初めて本を使用した学習に取り組みました。

授業の最初に、図書館指導員がバッタが主人公の絵本を読み聞かせ。



次に担任が使用する本（虫）の分類番号を問いかけ、書棚の場所を確認させました。

4月のオリエンテーションで学んだラベルの数字・・・「4類だ～」とバッチリです。

2人で1冊の本を使用し、上手に隠れることのできる虫を探し、紹介し合います。

「にいにいぜみ」・「おおかまきり」・「しょうりょうばった」と次々にみつける子どもたち。

最後に、自分たちが見つけた虫の、どんなところがすごいのか・・・と立派に発表できました。

「新着図書展示会」



今年も、四小図書室には、たくさんの本が仲間入りをしました。

図書委員が新着図書展示会の準備で大忙し！

1冊、1冊に新しい本の目印のテープを貼り、テーブルに並べていきます。



0～4類・5類～8類・9類・絵本のコーナーができました。

シリーズの本や、おすすめの本、授業で活用できる本は、見やすいように取り出しやすいように工夫して展示しています。



廊下の壁にも、本のカバーを貼って、準備完了！

全クラスが図書室割りあての時間を利用し、展示会に訪れました。



夏休み貸し出しの本を返却してから、さあ"味見読書"！

できるだけたくさんの新着図書を、少しずつ読み進めます。

全てのテーブルを回ることによって、様々な種類の本を手にとることができ、興味をひく本と出合えるようです。

「この本、絶対借りたい！」「早く読みたいな～」と貸し出しが始まるのが待ち遠しい様子でした。

「読書スタンプラリー」

10月の"読書週間"に合わせ、図書委員会・子ども司書主催の、読書スタンプラリーが始まりました。

各学年に合わせた内容のスタンプカードが配られ、チャレンジ。

5冊の本を読むと、お手製のしおりがもらえます。



また、廊下の壁面には、読書ボランティアの方々が、各クラスごとに作成して下さった24本の"読書の木"があり、5冊読むごとに、自分の名前の葉っぱを貼ることができます。

10冊、15冊と葉っぱの色が変わり、紅葉させていく楽しみ・・・読書熱が高まります。

一年中図書室には、勉強に行事の練習に頑張る四小さくらっこたちの元気な声が聞こえてきます。

そして季節は、じっくりと読書ができる！学習ができる！秋です。

さあ、今日も四小図書室は、活動中です。

柏第三中学校ーがんばる図書委員さんー

学校図書館指導員 (2013年10月1日 13:13)

柏三中は、1年生3クラス・2年生4クラス・3年生3クラスです。

図書室は3階に2室あり、第1図書室・第2図書室となっています。

一方の図書室をメディアルームへと計画中です。

図書室が2つあることで、図書委員は当番がすぐに回って来るので大変そうです。



①図書委員会活動では、新刊本が入った時には皆で好きな新刊本の紹介をします。



②図書委員会でブックカバーコンテストを計画して、上位のものを掲示しています。

なかなか可愛いですね。



③9月に2週間、新刊本の展示会をしました。

図書委員で1類から9類までを並べ、特に紹介したい本には、POPを付けました。

④今回の新刊の中には、2年生の教科書に出てくる「夢を跳ぶ」の佐藤真海さんの本と、その関連本が入っています。



「オリンピック開催のためにスピーチした人だ！」

ということで生徒の関心も高まりました。

「いつやるの？今でしょ！」の林先生の本も人気です。



⑤柏市内の中学校の目標が「本を年間10冊読みましょう！」ということで、目標達成者に、お宝ゲットシールを作って掲示をしました。

2013年9月アーカイブ

[ようこそ十余二小図書館へ!\(十余二小学校\)](#)

学校図書館指導員 (2013年9月25日 16:35)

十余二小の図書館は、学校の中でも比較的静かな所にあり、周りには木立も多く緑豊かで、これから始まる「読書の秋」にはぴったりの心落ち着く図書館です。





★図書館の本を使った全校の取り組み

①オープン読み聞かせ

学期に1回朝の15分間を使い、先生方全員で一斉に全校読み聞かせが行われています。

二学期はこれから実施の予定ですが、一学期は6月24日に行われました。

「ぼく『だってだつてのおばあさん』の本が聞きたいな。」「わたしは『あめふり』の本がいいな。」と、自分で聞きたいお話の本を選び、当日はその本の読み聞かせが行われる教室へ行きます。

読んでくれる先生は、読み聞かせが始まるその時まで秘密で子ども達には知らせません。

子ども達にとっては本の楽しみはもちろんですが、読んでくれる先生はだれかという事も大きな楽しみのようなのです。

先生方の読み聞かせした本はどの本もみな人気で、貸し出しも多く長い間よく読まれています。

②全校暗唱

熊谷校長先生の方から、毎学期暗唱するテーマが提示されます。



一学期は『金子みすゞの詩3編』，

二学期は『ことわざ あいうえお』です。

あ・・・虻蜂取らず

い・・・言うは易し行うは難し

・・・・・・・・

というように『あ』から『わ』まで指定された43のことわざを全部おぼえて、校長先生の前で一人一人暗唱します。



毎日昼休みになると校長室の前は、聞いてもらおうとする子ども達で一杯です。

毎回たくさんの子がみごと合格しているようです。

『継続は力なり』

おぼえた事は子ども達の心にしっかりとしみ込んでいく事と思います。

③並行読書

国語学習に合わせて各学年から必要な本の依頼があり,その都度本を用意します。



二学期は始まってすぐに、『4年 一つの花』『6年 川とノリオ』の学習に合わせた戦争と平和に関連する本（主に絵本）を70冊ほど準備し,学年の方に貸し出しました。

こうする事で、普段子ども達だけでは手に取る事がないだろうと思われる本や、いろいろな分野の本を読んでもらう事ができ、本の利用も高まります。

子ども達にはたくさんの本を読んでほしいと願っています。

★がんばる図書委員会

毎日の当番活動（カウンターでの貸し出しや返却・本の整理）、毎月のおすすめの本の展示、ポップづくり、子ども新聞の切り抜き・掲示など頑張っています。



これから「秋の読書週間」に向けての計画や準備に取り組む予定です。

今年も充実した読書週間になるようにと図書委員会の活躍に期待しています。

二つの図書室でワクワク&リラックス 藤心小学校

学校図書館指導員 (2013年9月21日 22:46)

藤心小の山本綾子校長先生は、読書活動推進に熱心です。

全校集会で絵本を読んだり、おすすめの本を紹介したりして下さいます。

また、毎週木曜日の朝には、ボランティアグループ"きらきら"のみなさんによる読み聞かせがあり、子どもたちはとても楽しみにしています。



本の貸し出し・返却は図書委員のお仕事です。

朝，業間休み，昼休みの一日3回。

4～6年生の図書委員が毎日活躍中です！

お友達が返した本を，「それ，おもしろそう」とすぐに借りていく子もいて，なかなか行列はとぎれません。

今月は何冊読めるかな？



藤心小には図書室が2つあります。



調べ物の本（0～8類）がそろった第一図書室（1階）と、絵本や読み物（9類）がそろった第二図書室（2階）です。



うわばきを脱いでゆったりとくつろげる第二図書室には、休み時間になるとたくさんの子どもたちがやってきます。

一人でじっくりと本を読む子もいれば、何人かで1冊の本をながめる子たちもいて、それぞれに読書を楽しんでいます。

[第6回 学校図書館指導員研修会](#)

学校図書館指導員（2013年9月15日 21:58）

**まだまだ残暑が厳しい中、2学期最初の活動は研修会です。
今回の研修は、前半がパソコン研修、後半がステップアップ研修です。**

まず、ITサポーターの本間さんから、情報ボックスについて、改善点と質問が多かったものについて説明していただきました。

新着本登録や除籍処理，転出入の児童生徒の登録についてなど，すぐに役立つ内容が盛りだくさんでした。



続いて今年度から新しく導入された，こども SNS グーパ「読書レビュー」について，大笹いづみ先生から説明がありました。

子ども司書講座で実際に子ども司書たちが読書レビューを投稿し，同じ学校内だけでなく，柏市内の他校の子のレビューも読んだりコメントを寄せたりできるので，子ども司書同士の交流も広がり，さらに読書の輪が広がっていきそうです。

同時に，情報モラルの指導も大切になってきます。

今年度は子ども司書のみでの利用ですが，投稿されたレビューを校内で掲示したり，さまざまな活用方法がありそうです。

後半はステップアップ研修です。

今回のテーマは，「図書室を飾ろう！装飾品製作」です。

2学期は季節行事も盛りだくさん！ハロウィンやクリスマスにピッタリなかわいい折り紙や切り絵をいろいろ作成しました。

子どもたちにも作成や装飾を手伝ってもらって、親しみやすい図書室を目指します。





2013 年 8 月 アーカイブ

～緑豊かで静かな自然環境に恵まれた「柏市立手賀中学校」～

学校図書館指導員 (2013 年 8 月 19 日 22:47)

<静かで穏やかな環境のもとで>



柏市立手賀中学校は、柏市内でも唯一自然環境に大変恵まれた手賀地区にあります。

春・夏・秋・冬と四季の移り変わりを身近に感じながら、手賀中生たちは、学業と部活に毎日励んでいます。

手賀中シンボルの「ヒマラヤ杉」全校生徒を見守るかのように聳え立つ。

<伝統と歴史の手賀中>



校舎 2 階にある図書室には、歴代の卒業生たちを撮影した「集合写真」が飾られています。
"君達の あなたの お父さんお母さんの時代もあった伝統と歴史の手賀中"という言葉で紹介されている
たくさんの写真から、手賀中の古き良き時代が静かに伝わってきます。親子 3 世代で手賀中に通うことも
珍しくないのです。みんながここで本を読んでいました。（白黒写真もあり。時代の流れを感じる。）

<壁面や廊下を活かした情報発信>



手賀中学校図書館の特徴として、壁面や廊下の"空間"を活かした情報発信を行っています。
図書館前の廊下は、全校生徒が必ず 1 日 1 回は通る場所なので掲示物に工夫を凝らして読書を呼びかけます。
例えば、オリエンテーションで行った「奥書」の紹介プリント。1 年生から 3 年生までの分すべてを掲示しました。

廊下には長い机と大きな傾斜型の書棚を準備して、新刊本の展示を行ないました。



今年は、夏休みの総体や2学期すぐに行われる体育祭を意識して"スポーツ"の特集コーナーを組みました。サッカー、野球、テニスの解説本, その道で成功した選手たちのエッセーなどを並べて本の紹介をしました。"どうしたら生徒たちが気軽に本を手にとってくれるようになるのか?"本の配置や情報発信などについて司書教諭の先生と一緒に気を配ります。

壁面と廊下を利用して。

(今年の夏休みは、ひとり10冊まで!)

<読書センターと学習情報センターと両機能の充実をめざして>



手賀中には現在、6732冊の蔵書があります。1学期は、生徒たちからのリクエストを基に学校図書館にふさわしい本を購入しました。

また、教科学習の手助けとなる書籍も5教科中心に買い揃えました。特に、手賀中では英語に興味を持っている生徒が多く、「TOEIC合格テキスト」がリクエストに上がったことは驚きでした。また、世の中で話題になっている本も積極的に取り入れています。



いつでも使えるコンピュータ

一方、図書室には4台のコンピュータとコピー機1台があり、調べたいことがあればすぐに書籍とコンピュータから確認できる環境になっています。

読書センターと学習情報センターとしての役割を果たしながら、これからもみんなが使い易く機能的な図書館を目指します。

[夏休みの研修も内容充実！☆合同研修会「調べ学習ワークショップ」\(7月23日\)](#)

学校図書館指導員 (2013年8月12日 11:51)



今回の司書教諭と学校図書館指導員の合同研修では、中学校区ごとに分かれてすぐに実践に役立つ「調べ学習ワークショップ」を行いました。

講師の丸山先生指導の下、実際に子供になったつもりで「調べ学習」です！

調べることを明確にするためにウエビングやドーナツチャートを使いました。



調べたいことを小さなテーマまでしっかり設定したうえで本に向かうと、本の中でたくさんの情報に出会うことができ、調べるのが楽しくなりました。

子供たちに「調べるのって楽しい！」をいっぱい体験させてあげたいですね。

調べ学習に必要な本を用意する私たちも、子供たちの「調べたい！」と思う気持ちに応えられる本を選書する目を養っていきます。

☆夏期研修会 in 十余二小学校 (7月25日)

今日の研修は十余二小学校の学校図書館とPC室をお借りしての研修となりました。

熊谷校長先生のお話から十余二小学校の読書活動や言語活動がとても盛んな様子がわかります。

熱が伝わり、聞いている私たちもワクワクしました。



十余二小学校担当の中島図書館指導員より「学校図書館の環境づくり」についてたくさんの知恵を伝授していただきました。

中でも画鋏がさせなかった壁に取り付けられたボード型の掲示コーナーは、たくさんの情報を発信できるコーナーとしてとても有効です。



教科書に載っている本も学年ごとに1つの書架にまとめられ、先生方がよく活用してくださっているとのことです。

早速、各担当校でも実践したいアイデアばかりでした。学校図書館での研修は他校の様子を知る貴重な時間で、私たち学校図書館指導員にとって、とても勉強になります。

十余二小学校の校長先生を始めとする先生方にあたたかく迎えていただき本当にうれしかったです。

ありがとうございました。

*******今年初！「読書レビュー」*******

今年のこども司書養成講座に学校で行うPC室実習が加わりました。

こども司書は自分のお気に入りの本をPCを利用して紹介する「読書レビュー」のやり方を実習で学びます。

それに先駆けて、私たち指導員も「読書レビュー」の投稿の仕方を研修しました。こどもコミュニティーサイト協議会 大笹いずみ先生に教えていただきました。

「読書レビュー」の入力画面はとても子供たちにもわかりやすく、使いやすい画面になっていました。他のこども司書が投稿した「読書レビュー」を読んで読みたい本をさがしたり、「読んだ気持ち」をアイコンを選んで必ず入力するので、どんな気持ちになりたいかで本を選べるのも魅力です。

2学期に読書の輪がさらに広がるよう、こども司書の「読書レビュー」の活用もサポートしていきます。

[キラリ光中☆\(光ヶ丘中学校\)](#)

学校図書館指導員 (2013年8月5日 08:00)



オリエンテーション

4～5月にかけてのオリエンテーション。

拍手で迎えられたゲストティーチャーは教頭先生！

おすすめ本のブックトークやご自身の体験を交えた本にまつわる様々なお話をしてくださり、生徒の心はひきつけられていました♪

読書スタンプラリー



いろいろな分類番号の本に触れてほしい！という願いから図書委員が企画した読書スタンプラリー。

各分類の本を1冊借りるごとに1スタンプ押されます。途中の☆印ポイントまで達すると、ブックカバーがもらえます。

ブックカバーは全部で10種類。全部活動とコラボレーションしており、色やサイズが選べます。全てのスタンプがたまった生徒には特別なブックカバーをプレゼント！

スタンプラリー効果で様々な分類の本が借りられ大成功でした。ブックカバーのイラストも生徒のセンスがキラリ☆

生徒会活動とコラボレーション



生徒会が取り組んでいるエコ活動！

昨年度エコスクールちばコンテストでは、最優秀賞校に選ばれました。

図書館でも図書委員がPOPを書いて、エコに関する本の展示をするなど連携を取りながら盛り上げています。

新着本展示会と貸し出し

7月上旬には新着本の展示会をおこないました。

本の展示・POPづくり・展示会の司会進行は図書委員！

国語の時間をいただいて、1～3年生の全クラスで実施しています。

実施後のアンケートには「たくさんの本に触れることができ嬉しかった」「楽しくてあっという間に時間がすぎてしまった」「読みたい本がたくさん見つけて感動した」「普段は手に取らないような本も読んでみたら面白かった」・・・と嬉しい感想ばかりで、じーんとした図書館指導員なのでした。

その後の新着本の貸し出し日には、人で埋め尽くされた図書館！

貸し出し作業が追いつかず、お取り置きして放課後にも貸し出しをしました。

新着本のほぼ全てが貸し出しされ、嬉しそうに本を抱えて図書館を後にする生徒の姿にまたまた'じーん'.....。

夏休み貸し出しも兼ねていたので、今頃本たちは生徒たちの心と知識を豊かにしてくれていることでしょう♪



2 学期も後期の新着本の展示会・しおりコンテスト・・・と図書委員がたくさんの企画を計画しています。授業でもたくさんの活用ができる頼れる図書館を目指して、これからも取り組んでいきたいと思ひます。

2013 年 7 月 アーカイブ

[本をたくさん読もう！\(富勢西小学校\)](#)

学校図書館指導員 (2013 年 7 月 19 日 16:16)

* 人気の図書館

富勢西小学校の学校図書館は明るく広々としていて、とても使いやすい図書館です。



隣にはコンピュータ室があり、学校の中心に位置する点も、利用しやすく恵まれた環境にあります。

また、図書館の向かい側の 2・3・4 年生の教室からは、休み時間にすぐに図書館に来て本を手にとることができます。



図書館で子どもたちに一番人気があるのは円形のソファです。

書架から本を選んで、ここに腰掛けて思い思いに本を広げる姿が見られます。

ゆったりのんびりと、落ち着いて本を楽しむ場所となっています。

* オリエンテーション



1学期の図書館は、全クラスのオリエンテーションで始まりました。

学年ごとに合わせた内容で、図書館の利用の仕方や本の探し方などを学びました。

限られた時間の中で真剣に本を選び課題に取り組んでいました。

* 図書委員会の活動



図書委員会は5・6年生12名から成り、貸し出し・書架整理など日々活動しています。



外遊びができない日には、自発的に図書館で紙芝居や絵本の読み聞かせを行っています。



委員会の時には全校向けに図書の扱い方などのポスターを作り、校内に掲示し皆に呼びかけました。

* 学校全体での取り組み



今年度は全校で名文暗唱に取り組んでいます。そこで図書館でも参考図書をそろえ、展示し活用しています。

また、朝の読書タイムや保護者ボランティアの方々による全学年読み聞かせ活動など、学校全体で本に親しむ機会を多く設けています。

学校図書館指導員 (2013年7月19日 14:50)

中原小学校の図書館へようこそ！



図書館での授業が終わり休み時間になると、待ちきれなかったように一番近い教室の1年生がやってきます。そして2年生の顔が...

外遊びのできない日は、行列に並んでいたのに残念！

時間切れになってしまうこともあります。

でも安心してね。「お取り置きコーナー」に置いて次の休み時間に借ります。

1番のりの1年生の貸し出しに図書委員さんが間に合わないこともあります。

* 大活躍の図書ボランティア *



中原小はPTAの図書ボランティアのお母さんたちが、毎日図書整備にいらしてくださいます。整理だけでなく、困ったときは貸出しや返却もしてくださいます。

ですからここでも少し安心！

そして、前年度から図書館の環境づくりにもご活躍いただいて、図書館の壁はいつも賑やかに『カワイイ友達』が出迎えてくれます。

今回ご紹介するのは、『雨の中でも楽しそうに遊ぶ子どもたち』や『雨の中で輝く紫陽花』



夏になると『大きな木に集まって鳴き声を競う虫たち』（この木は冬になると雪が積もります）など素敵なアイデアいっぱいの壁になります。

もうひとつみんなの作品も図書館を飾ってくれます。

お話しの世界を絵にした作品です。



* 図書委員のおすすめ *

7月は夏休みの貸出しにむけて「新刊展示会」をしました。

その中で図書委員さんのおすすめ本コーナーは、みんなも楽しみにしているコーナーです。



図書委員さんがそれぞれに、POPカードでおすすめ本の紹介をしました。

個性豊かなカードで本の魅力を伝えました。

貸し出しが始まって1番に本が貸し出されてしまい、写真ではカードだけになってしまいました。

毎日楽しみに図書館にきてくれるみんなとお掃除当番さんのがんばりとボランティアのお母さんたちの協力で中原小の図書館はきれいで笑顔がいっぱいです。

ようこそ！柏二小図書館へ！（柏第二小学校）

学校図書館指導員（2013年7月15日 00:53）

☆にぎわう柏二小図書館☆



柏二小の図書館は、休み時間ともなるとたくさんの児童でにぎわいます。時にはカウンターに長蛇の列ができるほど・・・。



お友達と額を寄せ合いながら、1冊の本を楽しむ子。
係の活動で使いたい情報を、本から探している子。
お気に入りの本を一人じっくり読んでいる子。
そんな子どもたちの様子をみると、より一層、図書館に良い本を揃えたい！と思います。

☆がんばる図書委員会！☆



図書委員さんたちは、日々頑張って仕事をしています。
一学期は今年度の課題図書の掲示物を作成しました。
POP作り、書架の整理と、意欲的に活動しています。



☆一学期はオリエンテーション☆

1年生は図書館の約束・本の借り方・返し方を学びました。
2年生から6年生までは、調べ学習型のオリエンテーションです。
一人一冊本を手に取り、調べたことやわかったことをワークシートに書き込みます。

真剣な表情で取り組んでいました。



☆辞書引き学習☆



3年生は、図書時間に辞書引き学習もしています。
数秒で引いて答えてくれます。

辞書を引くのにもすっかり慣れ、お題を出すと

☆読書会☆



6月の土曜参観では、2年生の授業で「ジオジオの
の方に 読書会を見ていただきました。
自分の意見をみんなに伝える、違う意見も認め合う。

かんむり」の読書会が行われ、多数の保護者

どの児童も活発に意見を発表できました。

最後に「一番印象に残った場面」を書き、廊下に掲示しています。

調べ学習、読書会、授業にと図書が活用されている柏二小の学校図書館です。

学習図書委員が中心に運営する学校図書館（田中中学校）

学校図書館指導員（2013年7月8日 16:51）

田中中はつくばエクスプレスの柏たなか駅と柏の葉キャンパス駅の間に立地しています。

田中中図書館は、図書室と読書室の2つに分かれています。図書室には0から9類が並び、読書室には新着図書やライトノベル、郷土資料などがあります。

* オリエンテーション



1年生は5月に国語の授業を使って図書館オリエンテーションを実施しました。オリエンテーションのあと、1年生の貸出が昨年比2倍になりました。



* 1年国語 ブックトーク

1年生国語では図書室の植物・昆虫の本から1冊選び、わかったことなどをブックトークし、他者のブックトークを聞いて興味をもった本についてシートに書きました。



* お昼の放送

6月から週1回昼の放送で、学習図書委員による新企画、ブックトークが始まりました。1巡目は図書館にある好きな本を選び、本文も少し読み、おすすめポイントを紹介しました。

* 新聞掲示



掃除の生徒が新聞記事を選んで題を付け、図書室廊下に掲示しました。



* 読書会

学習図書委員会は「杜子春」で読書会を実施、校長先生も参加してくださいました。



* NDCサイン

平成24年12月から地域の方に図書ボランティアとしてご協力いただいています。作っていただいた書架用NDCサインを図書委員がラベル確認しながら差し込みます。

* ブックエンド



ボランティアさんによる蔵書点検の実施、NDCサインを120枚パウチ、本のカバーかけや修理、棚奥用に牛乳パックのブックエンド作りなど、大変助かっています。

* 棚板の加工



用務員さんが、書架のすべての棚板のダボ受けを加工してくださり、地震でも棚板が滑らなくなりました。

田中中では、図書館指導員は週1回勤務のため、毎日の図書館業務は学習図書委員が主に活動しています。

2013年6月アーカイブ

第4回指導員研修&ステップアップ研修

学校図書館指導員 (2013年6月27日 12:06)

第4回指導員研修は、柏市立風早北部小学校で行われました。

図書室にて5年生の「興味のある国に関する資料を選んで調べよう（総合）」の授業を見学しました。子どもたちは今までの授業で世界遺産や色々な国があることを学び、それぞれ調べたい国を決めてきました。

今日は実際に図書室の本を使って調べる授業です。

(授業の様子は、前回の風早北部小のブログもご覧下さい。)



まず、向坂指導員が色々な国についての本を紹介しました。

子どもたちが様々な観点に興味を持つ様、本を紹介しながらきっかけを作ります。それから著作権についての説明、奥付を見せながら出典の書き方の説明をしました。

流通システムで集められた色々な国の本がエリアごとにブックトラックに集められ、その中から子どもたちが次々と本を選んでいきます。

周囲の指導員からもアドバイスをもらいながら、子どもたちは本を見て、調べ学習シートに記入していきます。

今回の授業のねらいは、

- ・調べ学習に役立つ本を知ること
- ・出典の書き方を知ること
- ・自分で知りたいこと、観点を見つけること



これらをふくらませてまとめて、最終的にはA4 1枚のレポートに仕上げる予定です。
風早北部小の司書教諭井上先生、5年生担任の先生方、ありがとうございました。

その後は見学した授業の検討会です。



各グループの机の上に辞書や年鑑が置かれていたのが良かった、事前に先生との打ち合わせをする事が大切などが意見としてあがりました。

最後に中澤アドバイザーから、学校図書館を活用する授業についてのお話がありました。

指導員は、子どもたちが本の中に「調べたいこと」を見つけられる様、選書し準備する事、本を選ぶ手助けをする事が大切な役割であることを改めて認識しました。

子どもたちと本の架け橋になれるよう、指導員も日々勉強しています。

午後は風早北部小のパソコン室をお借りして、インターネットを使った調べ学習に使用するアプリケーションについての講習会です。

柏市ITアドバイザーの方にご指導いただきました。

子どもたちが使用する、ジャストスマイルのなるほどネット、わいわいレコーダーを指導員も体験してみました。

とても便利！面白い！楽しい～！

実際に使ってみて子どもたちがパソコンを使いたい気持ちが、指導員にも理解できました。

★ステップアップ研修

ステップアップ研修では、各学校で4月から行われているオリエンテーションについての意見交換をしました。

各グループで、オリエンテーションでの読書指導と調べ学習指導の実施状況や、お互いの学校の様子などを聞き、改善点などを話し合いました。

これらの意見をまとめて、さらに来年度のオリエンテーションに向けて改善していきます。

世界に目を広げよう！(風早北部小学校)

学校図書館指導員 (2013年6月24日 08:00)

* 調べ学習 *

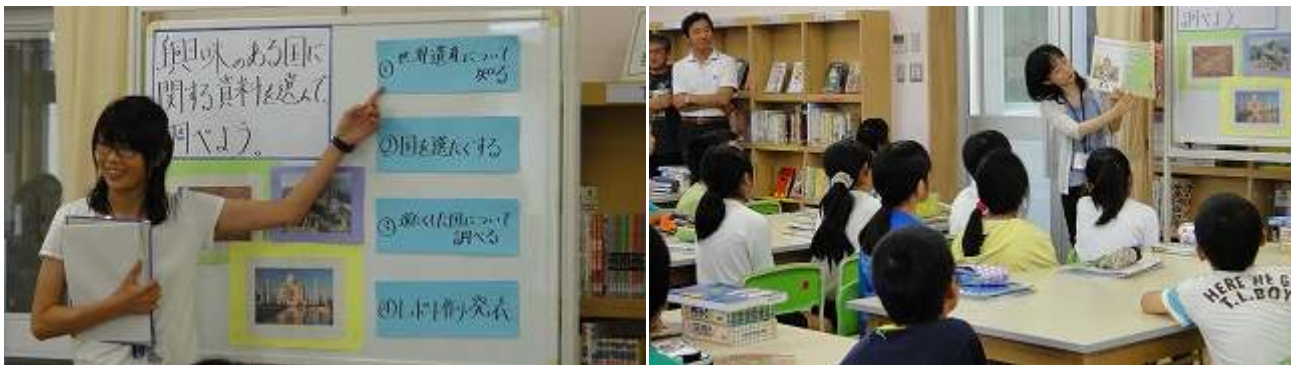
5年生は総合的な学習の時間に世界の国々について学んでいます。

- ①世界にはどんな国があるのかを知る
- ②世界遺産について学ぶ
- ③興味を持った国をひとり1国決めて、その国(世界遺産や文化、産業、気候小学生の生活・・・)を図書・電話・FAX・手紙・PC等を使って調べる
- ④レポートにまとめる
- ⑤発表する
- ⑥全員分のレポートを1冊の冊子にして、それを読むことでさらに知識や視野を広める。

計55時間を使う長期にわたる調べ学習です。

この日は、自分の選んだ国について本を使って調べる授業！

第4回柏市学校図書館指導員研修の日でもあり、たくさんの見学者がいる中での授業となりました。



まずは、担任の先生からこの日のめあてを聞き、図書館指導員からそれに合わせた本の紹介や調べ方、著作権について、奥付の見かた・出典の書き方を学び、調べ学習のスタートです！



子どもたちがそれぞれの国のどんなことを調べたいのかという観点を明確にしながらそれに見合った本を揃えられるよう、担任の先生と図書館指導員が連携を取りながら授業を進めています。

本は自校だけでは不足の場合、柏市内の市立図書館・各小中学校間を結ぶ図書流通システムによって集めています。



これらの授業や調べ学習を通じて、今後も世界に視野を広めていく子どもたちの姿が楽しみです。そんな子どもたちの学びと笑顔を広げられる、頼れる学校図書館でありたいと思っています。

* 子ども司書講座 *

こちらは、子ども司書講座の様子です。

今年度は5・6年生の4名が受講しています。この日は分類番号について学びました。

その後、お互いに本を持ち寄って「これは何類の本でしょう？」とクイズを出し合いました。



全講座を終えて、ピカピカの子ども司書の誕生と活躍が今から楽しみです♪

西原小図書館(西原小学校)

学校図書館指導員 (2013年6月14日 21:38)

①西原小には図書室が2つあります。

・ 第1図書室 (第1校舎3階) . . . 主に3～6年生が使用

校舎は古いのですが、広くてとても使い易い図書館です。

9類の部屋に「ゾロリの本」がないのが残念と3年生は嘆いています。

(「ゾロリ」は第2図書室にしか置いてないのです。)



・ 第2図書室 (第2校舎2階) . . . 1・2年生が使用

教室1つ分の大きさ。カーペットが敷いてあり、低い机が9つ。

休み時間寝ころんで本を読む子もちらほら。

裏には栗の木や野菜を植えている大きな畑があり、そこから吹き込む風はとても心地よいものです。



・どちらの図書室にも、国語教科書で紹介されている「〇年生で読みたい本」を集めてコーナーをつくりました。



②図書委員会…みんな頑張って活動しています。

・6月の委員会では、課題図書紹介のパネル作りをしました。毎年行っています。子ども達はとても手際よく、紹介文を書き、本のカバーや帯を上手に利用して作っていました。出来上がったパネルは一人でも多くのお友だちに見てもらおうと、第1・第2図書室の廊下に掲示しました。





- ・梅雨の時期に入り、室内で過ごす時間も多くなります。
- 「静かに読書を」「本をたくさん読もう」と朝や帰りの会で呼びかけています。

2013年5月アーカイブ

授業で使う図書館を目指して (柏第一小学校)

学校図書館指導員 (2013年5月30日 01:24)

4月・5月で図書館の使い方・本のしくみを学ぶオリエンテーションが終了しました。今の時期は、いろいろな授業で学校図書館が活用されています。

★1年生

1年生は、学校生活に慣れてからということで、貸出は5月中旬からスタートです。



オリエンテーションでは、まず「図書館の約束」「本の借り方」を勉強しました。

柏一小では、図書の時間の最後の5分間を全員で本の整理をしています。そのために、本が倒れり、乱れたりすることが少なく、いつもみんなが気持ちよく図書館を使えるようになっています。もちろん、一年生もきちんと最後に整理をします。「倒れている本はないかな？」みんな一生懸命頑張っています。

★2年生

2年生では、国語の教科書の「すみれとあり」の単元で、同じ作者が書いた絵本「すみれとあり」を読んでいます。教科書では写真ですが、絵本ではすみれや春の花々がイラストで丁寧に生き生きと描かれ、教科書と同じところ、違うところを発見して楽しんで読んでいます。

★3年生

3年生では、「めだか」の単元に合わせて、「読書カード」を書く授業をします。そのため「めだか」や水の生き物の本を集めて、調べ学習をしています。

身近な生き物である「めだか」も、本で調べてみると、いろいろな発見があります。この授業で「目次」や「索引」の使い方を学びました。調べ学習の第一歩です。

★4年生



国語の「アーチ橋の進歩」の関連の本を、司書教諭の増尾先生がクラスの生徒たちに紹介しました。国語の教科書には、単元ごとに関連する本や同じ作者の本を「本を読もう」というところで紹介しています。

柏一小では、教科書で紹介された本を「学年別おすすめの本」としてコーナーを作り、展示しています。普段はなかなか手に取らない本も、授業に関連し、教科書に写真も載っているのが興味深く手に取っています。

★5年生と6年生は、それぞれの校外学習先の「山梨県」と「日光」を本とネットで調べ、新聞作りをしています。

★図書委員と子ども司書も活躍中★



柏一小では、毎日の当番で休み時間と昼休みに図書委員が貸出・返却の手続きをしています。今年度から、新たに仕事が増えました。図書館に「朝日小学生新聞」が入ったので、一小では新聞コーナーを作り、みんなに気軽に手に取ってもらえるようにしました。新聞は日刊で、図書委員が毎日職員室で受け取り、管理しています。

その他にも、週一回の給食の時の「おすすめ本の紹介」の放送やの委員会活動日の時には「伝記クイズ」作りや「私の・ぼくのおすすめの1冊」のポスター作りをしています。

子ども司書も、活躍中です。毎月、テーマを決めて「おすすめ本」の紹介コーナーの展示をしています。



今回のテーマは「学校」。「学校」を舞台にした面白い本、怖い本が集められています。秋には「読み聞かせマラソン」や「読書クイズ」を自分たちで計画し活動をしています。

毎年、毎日 変化し続ける学校図書館。どんなことが起きるのか楽しみです。

【平成 25 年度 第 3 回研修・ステップアップ研修・合同研修会】

学校図書館指導員 (2013 年 5 月 24 日 23:03)

第 3 回目の研修も内容充実, 盛りだくさんです。

昨年初めての試みのパスファインダー作りは、今年も別の単元のものを作成します。

授業に役立つ資料(本や HP)の情報がサッと取り出せて、パッと使ってもらえるように準備していきます。

たくさんの授業で活用されるとうれしいです。

その他, 担当学年別のグループワークや, 各係の話し合い...

あっという間に午前の研修は終了!

午後はステップアップ研修(旧自主研修)です。

ステップアップ研修係さんにバトンタッチ! 今日の研修は「選書」の実践にすぐに役に立ちそうです。

～ステップアップ係の活動～

ステップアップ(旧自主研修会)は、「展示会を最大限活用し, 情報交換し, よりよい選書を!」のテーマのもと, 指導員で選りすぐった本を紹介しあいました。

それをもとに, 5種類のポップ(柏市の子どもに触れさせたい本等)を展示し, よりビジュアルな展示会会場に仕上げました。

今年も, 書店さんの協力のもと, 学校図書館に更に素敵な本が並ぶ事を願っています。



ステップアップ研修終了後、司書教諭研修会に合流しました。

「わからない...そうだ！図書館に行こう！」 学ぶ意欲を育てる学校図書館

柏市学校図書館の目標・平成25年度の重点目標を確認し、「よ～し今年もがんばろう！」と身の引き締まる思いです。

実践紹介では小学校の読書会と中学校の調べ学習が紹介されました。

どちらの学校も先生と図書館指導員の連携が良く、授業の中でたくさんの本が活用され、子ども達が生き生きと学習している姿が印象的でした。

今年度から柏市学校図書館アドバイザーになられた中澤先生のお話も伺いました。「人と出会えることが好き」と出会いを大切にしている中澤先生。これから色々とアドバイスよろしくお願いします。



最後は中学校区の司書教諭にご挨拶させていただきました。

「担当の学校図書館指導員です！よろしくお願いします！」



2013年4月アーカイブ

新たなスタートです。（平成25年度第1回・第2回研修）

学校図書館指導員（2013年4月8日 23:39）

平成25年4月3日、柏市学校図書館の新年度の始まりです。

今年度のメンバーは、昨年から引き続き学校図書館の担当をしてくださる中田指導主事、そして3年前に図書館担当だった梅津指導主事が統括リーダーとして指導課に戻られました。さらに学校図書館アドバイザーは中澤孝子先生を新たに迎えました。学校図書館指導員は6名の新人指導員が加わり総勢31人となりました。

今年度は新たに学校図書館活用推進事業「学びづくりフロンティアプロジェクト」が計画されています。中学校地区を単位として、学ぶ意欲を高める為の取り組みを教育委員会全部署がチームで支援するプロジェクトです。学校図書館を人的面、環境的面の双方から整備していきます。フロンティアプロジェクト校の6校には図書館指導員が週3日派遣(年間105日)となり、週2日校(年間70回)は46校、週1日校(年間37回)が20校です。

研修第1日目は、柏市の学校図書館と共に歩んでこられた梅津先生が作成したDVDを見ながら、柏市の学校図書館の変遷について学びました。柏市の学校図書館は2002年度まで「巡回司書教諭」でしたが、2003年度から「図書館担当事務職員」の制度に変わり週1回年間27日の配置になりました。その後蔵書のデータベース化が行われ、学校図書館担当事務職員を「学校図書館指導員」と名称を改め、学校図書館アドバイザーとコンピューターに関するITサポーターが配置されました。現在は4つの地区にわかれて班を作り、各学校の活動を連携して進められる体制となっています。



その後、これまでの11年間の学校図書館の歴史を振り返り、これからの10年でできるようになりたいことを考えました。「こんな指導員になりたい!」ということを各自記入し、地区ごとにまとめて各班の目指す目標を立てました。

実践発表は、昨年度第10回研修で発表した中からピックアップして3つの事例が発表されました。内容は小学校3年生読書活動の事例について、小学校低学年「さっちゃんのみほうのて」の読書会の授業、中学校の生徒のブックトーク授業についてです。



第2日目は、新学期早々に行う情報ボックスの進級処理の仕方について、ITサポーターの本間さんから説明を受けました。



柏市では毎年年度初めに図書館利用のオリエンテーションを行っています。研修では今年2年目の木村さんにインタビュー形式で昨年のオリエンテーションのようすを話してもらい、今年度入った新人指導員にとって参考になるアドバイスを聞くことができました。



その後は、オリエンテーションや授業で活用できるブックトークのデモンストレーションが行われました。7名の指導員による小学校低学年・中学年・高学年と中学校向けのブックトークはパネルを使ったりクイズにしたり工夫をこらしてあり、あっという間に時間が過ぎてしまいました。





今年度は、今までよりさらに図書館指導員同士の絆を深め、教育委員会とも連携していきたいと思ひます。



☆ これからの10年 私たちの目標 ☆

北部班 子どもの成長をささえる図書館のプロ

中部班 子どもと会話し、先生の頼りにされる、なくてはならない存在になる「指導員」！！

南部班 心・技・体！心も体も健康で、アンテナを広く張り、知識を持ち、子どもたちの心を動かし、先生や子どもたちから頼りにされる指導員

東部班 ①情報リテラシーに対応（IT）

②子どもに寄り添い、だれからも信頼される

③学びの場 プロになる